

PLC アプレンティスシップ概要

▼アプレンティスシップとは

エクササイズ習得と指導技術習得、そしてアナトミーへの理解を深めることも含めた課題をこなしつつ、各モジュール担当マスタートレーナーとの各モジュール内容の確認及びブラッシュアップのためのスーパーバイズドOneDayワークショップ参加により各モジュールの消化と最後の仕上げを目指すプロセスとなるものです。「PLC 全過程の修了」とはこのアプレンティスシップ参加も含まれます。

課題：

1. エクササイズ習得（必須単位数*①：26）
Self-Performance としてアプレンティスレコード*②に記録
必須単位数のうち最初の10単位別途有料。
2. 指導技術の習得（必須単位数*①：26）
Teaching-Performance としてアプレンティスレコード*②に記録
必須単位数のうち最初の10単位別途有料。
3. アナトミーワークブック作成
4. スーパーバイズド OneDayWS 参加

課題1 および2について；

モジュール担当のマスタートレーナーが、各受講生のバックグラウンドや経験値（ピラティスイクイップメント活用実技の自身による体現およびクライアントへの指導経験を含む）をコース中に観察、確認します。達成すべき指導スキルの習得へつなげるために必要な単位の消化がこの課題1 および2となります。

*①必須単位数

当コース受講生がすでに他団体発行認定取得者であるケースでは、各モジュール担当マスタートレーナーおよび PLC 考案者マリジョゼ・ブロム先生代理人井上朱実の間で協議の上、必須単位数は再提案となる可能性があります。

必須単位数のうち最初の10単位は別途有料クラス受講となります。

1 単位=1 クラス 60分（スタンダード）

*Studio Naturalflow でのマスタートレーナーとのクラスでは1クラス55分をスタンダードとみなします。

*Studio Naturalflow 以外の認可施設での認可トレーナーによるクラスの場合は、その施設のスタンダードとなるクラス時間に倣うこととします。

*②アプレンティスレコード

Self-Performance 用1枚、Teaching-Performance 用1枚の計2枚で構成されます。

課題3について；

主に各モジュールパート1 & 2それぞれの初日に提供される“アナトミー&ラボ”を元にした筆記型の課題です。アナトミー&ラボでインプットしていただく情報はその後続くエクササイズパートでより実践に活かせる情報として消化していただくことを、また各モジュール受講後にご自身での復習をしていただくことを意図しているため、ワークブックの配布は敢えて各モジュールの最終日としています。（提出期限は各マスタートレーナーが決定し受講生へ報告されます。）

課題4について；

スーパーバイズド One Day ワークショップ（以下スーパーバイズド WS）への参加。

7時間のワークショップにてマスタートレーナーによる各受講者の「モジュール修了証取得に値するか否か」の最終評価が行われます。受講生それぞれによる「クラス指導」のデモの実践を評価対象のメインとし、マスタートレーナーと参加者全員によるフィードバックのシェアリングを行います。

- ・ 開催日は PLC モジュール参加期間中にマスタートレーナーと話し合いにより決定。
- ・ エクササイズ及び指導技術習得の成果が極めて低いと評価せざるを得ない場合、追加課題を含めてスーパーバイズド WS のリテイクをマスタートレーナーから受講者に提案します。
- ・ 有料です。1 WS の参加費は一人 20,000 円プラス消費税となります。
- ・ アレンジした開催日時への参加が不可能な場合、プライベートでの参加も可能です。

その場合の参加費は1時間8,000円。要する時間数の目安は3～4時間ほど。

モジュールを担当したマスタートレーナーがオーガナイザーと協議の上決定し、アプレンティス生に提案します。

*指導デモのためのクライアント役をご自身でアレンジする必要があります。